



令和6年度予算には公明党北区議員団の 意見・要望が大きく反映!

主なものを
ご紹介します!

1 区民サービスNo.1の行財政改革

遺族サポートデスク (おくやみコーナー)の設置

令和6年
10月
スタート予定



およそ60種類の故人に関する手続きの一元的な
相談窓口として区役所第2庁舎2階に設置

書かない窓口の導入

区役所の
一部窓口で
スタート



マイナンバーカードなどを利用し、申請書に氏名や
住所などが最初から印字、必要な項目だけ記入へ

2 子どもの幸せNo.1

子どものインフルエンザ予防接種助成

高校3年生相当までを対象に、1回あたり2,000円を助成
23区でも高水準の助成対象と助成金額に

プレコンセプションケア

将来の妊娠を考えている方を対象に
講座を実施し、妊よう性検査費用を助成

※妊よう性・・・妊娠するための力のこと



区立保育園のICT化

子どもと向き合う時間を増やすため、
登降園管理・連絡帳・お知らせ配信などを電子化へ
保育士も保護者も負担軽減に



区立保育園のおむつ等の 定額サービス

本年
7月以降
開始予定

保育現場の業務効率化と保護者の負担
軽減を図るため区立直営保育園26園
で実施 ※定額サービスは利用者が任意で個別に契約します



産後ケアの拡充

産後の女性の心とからだをサポートする産後ケア施設(助
産院など)を拡充

産後デイケア

5施設→9施設へ

産後ショートステイ

6施設→7施設へ

産後ドゥーラ 養成講座助成

北区で活動する産後ドゥーラ
(産後のママに寄り添い家事
や育児をサポートする人)を
育成する為

受講費用43万円弱のうち
21万円を助成

不登校児童・生徒への支援

学校には行けないが外出はできる
児童・生徒に対し、居場所として
児童館3館を活用

支援員を週5日配置予定



子育て応援モデル事業

未就園児が一定期間通い、様々な
体験や経験ができる園を拡充

保育園 1園 → 3園へ

幼稚園・こども園

3園 → 7園へ

3 つながる医療・福祉No.1

補聴器購入の一部を助成



聴力機能の低下により友人や家族等とのコミュニ
ケーションが取りにくい高齢者に対し、助成

助成額上限:7万円

対象者:住民税非課税(本人)(均等割のみ課税者を含む)等

重症心身障害児(者)等在宅レスパイト(介護する 家族の負担軽減)・就労支援事業の上限時間拡充

利用上限時間を年間96時間→144時間へ引き上げる

障がい者移動支援の月上限利用時間の拡充移動を介助するガイドヘルパー
の派遣をする上限利用時間を原則月25時間→35時間に引き上げる



20歳、25歳への歯周病検診

歯周病検診対象に20歳、25歳を加え、全世代を対象とした歯科検診を実施
検診対象30歳以上→20~70歳以上(5歳ごと)/75歳以上(2歳ごと)、80歳



4 経済と環境の好循環を地域力で創出

プレミアム付き区内共通デジタル商品券発行の支援

デジタル区内共通商品券 → 30,000冊
9月販売予定(抽選方式)
紙の区内共通商品券 → 10,000冊、販売時期未定
※プレミアム率はいずれも20%

カーボン・オフセットの推進

友好都市の森林整備に係る取組みにより創出される二酸化炭素吸収量を区役所が排出する二酸化炭素と相殺する



5 安全・安心No.1の防災と北区強靱化

能登半島地震を受けた災害対策の強化

避難所における衛生面などの課題を踏まえ、簡易トイレ袋の備蓄を増量
避難者の通信環境を確保するため、避難者のための蓄電池を新たに導入



木造民間住宅耐震化促進事業の充実

新耐震基準の木造住宅(平成12年5月31日以前に建築着手)を対象とした耐震化支援策を開始

- ・旧耐震基準(昭和56年5月以前) → 新耐震基準(平成12年5月以前)の木造住宅に対象拡大
- ・耐震診断士を派遣・診断 → 耐震診断に要した費用助成(上限13万円)へ変更

防災マルチメディア配信による災害情報発信力の強化

老朽化した防災行政無線の操作卓を更新、音声放送のみならず、放送内容をメール配信やホームページにも反映できるようにする

スターリンク衛星回線導入

災害時の停電により地上の通信インフラが途絶した場合でも、災害対策本部活動を継続するため、区独自で衛星回線を利用できる体制を整える



6 100年先を見据えたまちづくり!

十条駅西口地区に区民の交流施設「ジェイトエル」を整備

令和6年
12月
オープン予定

再開発ビルの3、4階に図書スペースやホール、多目的ルームなどを整備

田端駅北口周辺のバリアフリー化

令和7年
9月末
完成予定

高台側との高低差によるバリアを解消する15人乗りエレベーターを整備

東十条駅南口周辺のバリアフリー化

令和7年
共用開始
予定

十条跨線橋架替に先行して22人乗りエレベーターを設置

コミュニティバス(浮間地域ルート)運行支援

令和6年
3月
運行開始

王子・駒込、田端循環に続く、区内3ルート目の本格運行を3月から開始<EVバスを導入>

デマンド型交通(事前予約制の交通サービス)の実証実験

バスなど地域公共交通が入りづらい、王子東地域の堀船エリアで実証実験を実施
また赤羽西地域ではデマンド型交通の検討を進めるにあたり、コミュニティバス新規路線の運行計画を踏まえ令和6年度より課題解決に向け会議体を設置する

町会・自治会Wi-Fi環境整備等への支援

Wi-Fi環境の整備・維持管理経費、町会・自治会公式LINEの運用経費等に取り組む町会・自治会へ5年間を限度に年間3万円まで補助する



ドッグラン施設整備

荒川河川敷の緑地公園内を予定
整備時期は令和7年の1月以降を予定



7 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化!

新一万円札発行カウントダウンプロジェクトの推進

クラウドファンディング、プロジェクションマッピング、国際交流など新たな取組みに挑戦



(仮称)芥川龍之介記念館の整備

日本初、世界初の文豪・芥川龍之介の単独記念館の建設に着手
令和8年度の開館を目標とする



ご相談やご要望はお気軽に公明党北区議団にご連絡ください!

<公明党控室>東京都北区王子本町1-15-22
電話 03-3900-9313
FAX 03-5993-0763



くまき 真一



宮島 おさむ



小田切かずのぶ



すどう あきお



いながき 浩



近藤みつのり



青木ひろこ



ふるたしのぶ



坂口かつや



佐藤かずゆき